平成 14年 3月期 個別中間財務諸表の概要

平成 13年 11月 15日

上場会社名ミネベア株式会社

名

コード番号 6479 上場取引所 東 大 名 本社所在都道府県

長野県

問合せ先 責任者役職名 取締役経理部長

大木貞彦

TEL (03) 5434 - 8611

中間決算取締役会開催日 平成 13年 11月 15日

中間配当制度の有無 無

中間配当支払開始日 平成 -年 -月 -日

1.13年9月中間期の業績(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(1)経営成績

(金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売 上 高	<u>-</u>	営業	利 益	経 常 利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
13年 9月中間期	89,558	10.0	1,252	△ 82.1	3,327	△ 44.7
12年 9月中間期	99,467	8.4	7,016	53.9	6,022	7.5
13年 3月期	197,675		12,246		12,127	

	中間(当期)	純利益	1 株 当 たり (当 期) 純)中 間 利 益	
	百万円	%		円	銭
13年 9月中間期	1,600	△ 46.5	4.01		
12年 9月中間期	2,991	_	7.49		
13年 3月期	3,947		9.89		

- (注)①期中平均株式数 13年9月中間期 399,167,695 株 12年9月中間期 399,160,565 株 13年3月期 399,164,120 株
 - ②会計処理の方法の変更 無
 - ③売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金	(注)13年 9月1	中間期中間配当金内訳
	円 銭	円 銭	記念配当	- 円 - 銭
13年 9月中間期	_	_	特別配当	- 円 - 銭
12年 9月中間期	_	_		
13年 3月期	_	7.00		

(3)財政状態

(0)/(12/(1/10)			
	総 資 産	株主資本	株主資本比率 1株当たり
			株主資本
	百万円	百万円	% 円 銭
13年 9月中間期	374,710	178,744	47.7 447.79
12年 9月中間期	389,671	180,450	46.3 452.07
13年 3月期	380,800	180,559	47.4 452.34

(注)期末発行済株式数 13年9月中間期 399,167,695株 12年9月中間期 399,167,695株 13年3月期 399,167,695株

2.14年3月期の業績予想(平成13年4月1日 ~ 平成14年3月31日)

	- / 3 / / 3		1 //4	, /	
		売 上 高	経常 利益	当期純利益	1株当たり年間配当金
					期末
		百万円	百万円	百万円	円 銭 円 銭
通	期	170,000	9,000	4,500	7.00 7.00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

11円 27銭

個別中間財務諸表等

1. 中間貸借対照表

期別	当中間期末(1	3.9.30)	前中間期末(1)	2.9.30)	比較堆	創	前 期 ラ 要約貸借対 (1 3.3.	
科目	金額	構成比	金 額	構成比	金 額	率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	7,353		1 8,3 2 8		10,975		3,755	
受 取 手 形	3,260		3,682		4 2 1		3,571	
売 掛 金	45,051		5 7,8 7 9		1 2,8 2 8		5 1,7 5 5	
たな卸資産	1 2,8 5 7		15,426		2,569		1 3,0 3 7	
関係会社短期貸付金	5 7,7 2 5		4 9,0 7 3		8,652		60,149	
繰 延 税 金 資 産	4,601		4,344		2 5 7		3,880	
そ の 他	10,188		7,029		3,158		9,108	
貸倒引当金	2 5 6		4 0 9		1 5 3		4 3 6	
流動資産合計	1 4 0,7 7 9	3 7.6	1 5 5, 3 5 3	3 9.9	1 4,5 7 3	9.4	1 4 4,8 2 2	3 8.0
固定資産								
有形固定資産	3 4,6 6 1		3 1,3 7 4		3,287		35,305	
無形固定資産	8 6 0		8 1 0		4 9		8 3 5	
投資その他の資産								
投資有価証券	6,920		9,857		2,937		8,482	
関係会社株式	1 4 9,4 7 9		153,800		4,321		1 4 9,4 0 7	
関係会社出資金	25,069		21,669		3,399		23,400	
関係会社長期貸付金	6,952		1 9,9 7 8		1 3,0 2 6		6,831	
繰 延 税 金 資 産	1 1,3 3 3		1 2,5 0 1		1,167		13,217	
そ の 他	2,027		1,970		5 7		2,071	
貸倒引当金	3,400		17,672		1 4,2 7 2		3,608	
投資その他の資産合計	198,382		202,105		3,722		199,801	
固定資産合計	2 3 3,9 0 4	6 2.4	2 3 4, 2 9 0	6 0 . 1	3 8 6	0.2	2 3 5,9 4 3	6 2.0
繰 延 資 産	2 6	0.0	2 7	0.0	0	2.7	3 5	0.0
資 産 合 計	3 7 4,7 1 0	1 0 0.0	3 8 9,6 7 1	100.0	1 4,9 6 0	3.8	380,800	100.0

	当中間期末	前中間期末	前期末
(注) 1 . 有形固定資産の減価償却累計額	5 4,3 5 0百万円	5 3,6 4 2 百万円	5 4,9 8 0 百万円
2 . 保証債務	47,974百万円	42,339百万円	47,424百万円
3 . 自己株式			
株式数	106株	1,190株	5 9 1株
金額	0百万円	1百万円	0百万円
4.転換社債の転換による新株発行額	-	1 4 百万円	1 4 百万円
同 発 行 済 株 式 数 の 増 加	-	17千株	17千株
同 資 本 組 入 額	-	7百万円	7百万円
5.新株引受権付社債の新株引受権行使による新株発	.	-	-
同 発 行 済 株 式 数 の 増 加	-	-	-
同資本組入額	-	-	-

(単位:百万円)

				1				½:百万円)
期別	当中間期末(1	3.9.30)	前中間期末(1)	2.9.30)	比較増	曽 減	前 期 末 要約貸借文	付照表
科目		1					(13.3.	3 1)
17 日	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
支 払 手 形	4,641		7,946		3,305		6,510	
金 掛 宣	28,151		3 5,1 5 9		7,008		3 1,7 8 2	
短 期 借 入 金	37,009		40,772		3,763		36,698	
長期借入金(1年以内返済)	1,326		1,713		3 8 7		1,506	
未払法人税等	2 3		1 9		4		5 6	
賞 与 引 当 金	2,284		1,883		4 0 1		2,090	
車輪事業整理損引当金	1,732		-		1,732		2,762	
そ の 他	7,614		6,194		1,420		6,138	
流動負債合計	8 2,7 8 3	2 2 . 1	93,688	2 4.0	10,905	1 1.6	8 7,5 4 5	2 3.0
固定負債								
社 債	3 5,0 0 0		35,000		-		35,000	
転 換 社 債	40,903		40,903		-		40,903	
新株引受権付社債	4,000		-		4,000		4,000	
長 期 借 入 金	3 3,2 0 0		3 9,5 2 6		6,326		3 2,7 0 0	
退職給付引当金	8 0		103		2 2		9 1	
固定負債合計	1 1 3,1 8 3	3 0.2	1 1 5,5 3 2	2 9.7	2,348	2.0	1 1 2,6 9 4	2 9 . 6
負 債 合 計	195,966	5 2.3	209,221	5 3.7	1 3, 2 5 4	6.3	200,240	5 2.6
(資本の部)								
資 本 金	6 8,2 5 8	18.2	6 8,2 5 8	1 7.5	-	-	6 8, 2 5 8	17.9
資本準備金	9 4,7 5 6	25.3	9 4,7 5 6	2 4.3	-	-	9 4,7 5 6	2 4.9
利益準備金	2,085	0.6	1,793	0.5	292	1 6.3	1,793	0.5
その他の剰余金								
任 意 積 立 金	10,000		9,000		1,000		9,000	
中間未処分利益	5,095		6,748		1,652		7,704	
その他の剰余金合計	15,095	4.0	15,748	4.0	6 5 2	4.1	16,704	4.4
その他有価証券評価差額金	1,451	0.4	106	0.0	1,345	1, 2 6 8. 2	9 5 2	0.3
資 本 合 計	178,744	47.7	180,450	4 6 . 3	1,706	0.9	180,559	47.4
負債及び資本合計	3 7 4,7 1 0	1 0 0.0	3 8 9,6 7 1	1 0 0.0	1 4,9 6 0	3.8	380,800	1 0 0.0

2. 中間損益計算書 (単位:百万円)

2. 中間損益	計算書			(単位:百万円)
# 01	当中間期	前中間期		前期の
期別	(自13.4.1)	(自12.4.1)	比較増減	要約損益計算書 (自 1 2 . 4 . 1)
£1 -	至 13.9.30	至 12.9.30		至13.3.31
科目	金額百分比	金額百分比	金額率	金額百分比
	<u> </u>	<u> </u>	<u>ж</u> ня <u>+</u>	<u> </u>
- 売 上 高	89,558 100.0	99,467 100.0	9,908 10.0	197,675 100.0
売 上 原 価	76,934 85.9	85,723 86.2		170,450 86.2
売 上 総 利 益	12,624 14.1			
販売費及び一般管理費	11,371 12.7	6,727 6.7	4,644 69.0	
営 業 利 益	1,252 1.4	7,016 7.1	5,764 82.1	1 2 , 2 4 6 6 . 2
営業外収益				
受 取 利 息	4 8 2	3 3 9	1 4 3	7 0 3
受 取 配 当 金 固定資産賃貸収入	3,033	2 4 3 3 8 4	2,790 143	2 , 4 2 0 7 4 1
回止貝性貝貝収入 そ の 他	1 3 7	2 4 5	1 0 8	4 2 5
営業外収益合計	3,894 4.3	1,212 1.2		
営業外費用	3,33. 4.3	', - ' - ' ' -		2.2
支払利息及び割引料	7 4 1	8 9 3	1 5 1	1,918
社 債 利 息	6 4 5	6 1 1	3 4	1,245
為替差損	2 3 8	3 5 4	1 1 6	3 9 0
その他	1 9 3	3 4 7	1 5 4	8 5 5
営業外費用合計	1,819 2.0	2,207 2.2	3 8 7 1 7.6	4,410 2.3
経常利益	3,327 3.7	6,022 6.1	2,694 44.7	12,127 6.1
 特別利益				
特別 例 金	6 8 2	_	6 8 2	_
固定資産売却益	3 2 9	3 3	2 9 6	9 1
関係会社株式売却益	-	-	-	5,215
貸倒引当金戻入額	3 8 7	7 8 1	3 9 3	1,313
車輪事業整理損引当金戻入額	4 1 3	-	4 1 3	-
特別利益合計	1,812 2.1	8 1 4 0.8	9 9 7 1 2 2.5	6,620 3.3
特別損失	7.00	7.00	0.0	1 0 0 6
たな卸資産廃棄損 固 定 資 産 売 却 損	7 0 9	7 9 0 1 6 5	8 0 6 9	1 , 8 0 6 1 9 3
回 疋 寅 圧 元 却 摂 関係会社株式売却損	9 0	1 6 5	ا و ه _	2,371
車輪事業整理損		_	-	2,762
投資有価証券評価損	7 1 3	_	7 1 3	_ , , , ,
関係会社事業整理損	-	1 1 4	1 1 4	3,007
特別古契約解消こよる支払解決金	-	-	-	1,200
退職給付費用	2 4 7	2 4 7	-	4 9 4
役員退職慰労金		5	5	5
特別損失合計	1,767 2.0	1,322 1.4	4 4 4 3 3 . 6	1 1 , 8 4 1 5 . 9
税引前中間(当期)純利益	3,372 3.8	5,514 5.5	2,141 38.8	6,905 3.5
法人税、住民税及び事業税	277 0.3	138 0.1	139 100.6	259 0.1
法人税等調整額	1,495 1.7	2,385 2.4	890 37.3	2,698 1.4
法人税等合計	1,772 2.0	2,523 2.5	750 29.8	2,957 1.5
中間(当期)純利益	1,600 1.8	2,991 3.0	1,391 46.5	3,947 2.0
前期繰越利益	3,495	3,756	2 6 1	3,756
中間(当期)未処分利益	5,095	6,748	1,652	7,704

3. 中間財務諸表作成の基本となる事項

(1)資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

仕 入 製 品 移動平均法による原価法

製 品 移動平均法による原価法

原 材 料 移動平均法による原価法

ベアリング、ねじ、計測機器、モーター及び特殊機器の材料

総平均法による原価法

ホイール用材料

仕 掛 品 移動平均法による原価法

ベアリング、ねじ、ホイール、モーター

個別法による原価法

計測機器、特殊モーター、特殊機器

貯 蔵 品 移動平均法による原価法

ベアリング、ねじ、計測機器、モーター及び特殊機器の製造用消耗品

総平均法による原価法

ホイール製造用消耗品

有 価 証 券

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券 時価のあるもの

中間期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法 により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資產 定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

また、少額の減価償却資産(取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産) については、事業年度毎に一括して3年間で均等償却しております。

無形固定資産 定額法

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における見込利用可能期間(5年) に基づく定額法を採用しております。

(3)引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸 念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上して おります。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

車輪事業整理損引当金 車輪事業からの撤退に伴い発生すると見込まれる損失について、合理的に見積もられる

金額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に 基づき、当中間期末において発生していると認められる金額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異(2,474百万円)については、5年による按分額を「退職給付費用」として特別損失に計上しております。

数理計算上の差異は、一定の年数(5年)による定額法により、発生した翌期から費用処理することとしております。

(4)外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6)重要なヘッジ会計の方法

為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務については、振当処理を行っております。

なお、為替予約取引は資金部において輸出入取引等に係る為替相場変動によるリスクをヘッジする目的で 行っております。

また、為替予約の締結時に、リスク管理方針に従って、外貨建による同一金額で同一期日の為替予約をそれぞ れ振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されており、その判定をもって有効 性の判定に代えております。

(7)その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

中間期末日満期手形処理

中間期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。

従って、当中間期末日が金融機関の休日のため、中間期末日満期手形が次の科目に含まれております。

受 取 手 形

7 5 百万円

支 払 手 形

1,207百万円

流動負債のその他 (設備関係支払手形) 3 8 百万円

消費税等の会計処理 税抜方式によっております。

4. 注記事項

(1)リース取引関係

	当	中間	期	前	中間	期	前		期
リース物件の取得価額相 当額、減価償却累計額 相当額及び中間期末 (期末)残高相当額	取得価額相 当額	減価償却累 <u>計額相当額</u>	中間期末 残高相当額	取得価額相 当額	減価償却累 <u>計額相当額</u>	中間期末 残高相当額	取得価額 相 当 額	減価償却累 <u>計額相当額</u>	期末残高 相 当 額
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
機械及び装置	533	493	40	622	520	101	622	549	73
車 両 運 搬 具	573	280	293	251	143	107	582	320	261
工具器具及び備品	2,843	1,514	1,329	3,324	1,833	1,490	2,933	1,472	1,460
ヘリコプター	171	164	7	171	121	49	171	142	28
슴 計	4,122	2,452	1,670	4,369	2,618	1,750	4,309	2,485	1,824

なお、取得価額相当額は、未経過リース料中間期末(期末)残高が有形固定資産の中間期末(期末)残高等に占める 割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。

未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

1	年 以 内	7 1 2 百万円	7 5 5 百万円	7 6 8 百万円
1	年 超	9 5 8 百万円_	9 9 5 百万円	1,056百万円
合	計	1 , 6 7 0 百万円	1 , 7 5 0 百万円	1 , 8 2 4 百万円

なお、未経過リース料中間期末(期末)残高相当額は、未経過リース料中間期末(期末)残高が有形固定資産の中間 期末(期末)残高等に占める割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。

支払リース料及び減価償却費相当額

支払リース料	4 5 7 百万円	4 6 1 百万円	982百万円
減価償却費相当額	4 5 7 百万円	4 6 1 百万円	982百万円

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(2)有価証券

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは、ありません。

5. 1株当たり配当金

	13年9月中間期	12年9月中間期	13年3月期
	中間	中間	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
普通(旧)株式	_	_	7 00
(うち)			
記念配当	_	_	_
特別配当	_	_	_
普通(新)株式	_	_	_
優先株式	_	_	_